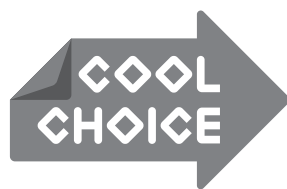


# エコの すすめ



▶COOL CHOICE(クールチョイス)とは地球温暖化を防止するため、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」などを選ぶ『かしこい選択』をしていこうという国民運動です。



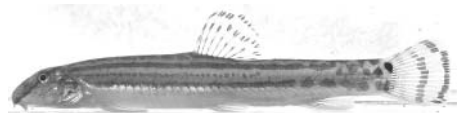
## 玉川大学との共同研究を行っています

### チュウガタスジシマドジョウを発見

町では玉川大学との共同研究として、屈斜路湖にどんな魚が、どの程度生息している、その魚が増えているのか減っているのかといった調査を行っています。

屈斜路湖では、以前より外来種であるウチダザリガニが確認されていましたが、先の調査で、近畿地方など温かい地域にしか生息していないはずの「チュウガタスジシマドジョウ」が発見されました。

このドジョウはインターネットなどでも購入することができ、飼育もそれほど難しくないので、元々ペットとして人気があるため、人の手によって持ち込まれたものが屈斜路湖に放されたものと考えられます。



チュウガタスジシマドジョウ  
写真提供：日本淡水魚類愛護会  
<http://www.tansuigyo.net/>

### 生き物を飼育する際の飼い主としての責任を

かわいいペットのために「狭い家の中で飼育するより、自然の中で自由に過ごしてほしい…」と考える方もいるかもしれませんが、人に飼育されていた動物は野生で生きていくのが難しく、また、その場所の生態系を壊し、外来種として根付く原因にもつながります。

自然環境のためにもかわいいペットのためにも、飼育する際は最後まで責任を持って飼育してください。

問い合わせ先/役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

## アイヌの自然

魔除けの意味を持つといわれるアイヌ文様。布製品には刺しゅうとして、木製品には彫刻として描かれます。直線や曲線を組み合わせるデザインで、尖がりは魔を撃退するのに重要視されました。その中の一つに「アイウシ」と呼ばれる基本形があります。その鋭利な形は、アイヌ語で「アユシニ」と称されるタラノキの刺に由来するとか。阿寒摩周国立公園の誕生を記念して作成された環境省のポスターにも、このアイウシが使われています。



この景色をゆったりと楽しみたいですね

重要な時期となりま

## 祝・阿寒摩周国立公園の誕生

9月7日、川湯エコミュージアムセンターでは、名称変更を記念して講演会を行います。講師は摩周湖の水質調査を約30年続けてきた国立環境研究所の田中敦室長。水質だけでなく、いきものや泥といった私たちが知らない摩周湖にもっと近づいてみませんか。

## EMC通信

～川湯の森から～

8月8日、ついに阿寒国立公園から阿寒摩周国立公園へと名称が変更されました。国立公園に指定された地域住民の悲願が達成された記念すべき日です。この改称がゴールではなく、阿寒摩周国立公園として再スタートを切ったこれから、国や世界から、摩周湖やわが町が注目される重要な時期となります。

国立公園満喫プロジェクトでは、訪日外国人を中心とした観光客を惹きつける取組みとして、優れた景観や自然をゆっくり感じてもらうため、既存施設へのカフェなどの併設や、自然や文化を活用したツアーの実施などを検討しています。今後、私たちも観光に訪れた方々に摩周湖などを案内する機会が増えてくると思います。それに備え、観光的な視点に加えて科学的な面について知っておくのもいいのではないのでしょうか。

9月7日、川湯エコミュージアムセンターでは、名称変更を記念して講演会を行います。講師は摩周湖の水質調査を約30年続けてきた国立環境研究所の田中敦室長。水質だけでなく、いきものや泥といった私たちが知らない摩周湖にもっと近づいてみませんか。

川湯エコミュージアムセンター(EMC) ☎ 4 8 3 - 4 1 0 0

URL <http://www.kawayu-eco-museum.com> 9月は8:00~17:00開館(毎週水曜日休館)



日々の活動  
発信中!

地域おこし協力隊facebook(フェイスブック)  
<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/>



## 協力隊通信

小林由紀子さん

誇りをもって地域のことを語れるように

地域おこし協力隊の小林由紀子です。

弟子屈に住むようになって、早いものでもうすぐ2年が経ちます。通勤路やあぜ道、林道や登山道に咲く草花や、庭にやってくる鳥の名前も少しずつ覚えて、ますます毎日の生活を楽しんでいきます。それでもまた歩いたことのない道が山ほどあります。東京23区よりも広い町ですから、隅から隅まで知り尽くすにはまだまだ時間がかかりそうです。

さて、これまでに何度かアドベンチャートラベルについてご紹介してきましたが、今年6月には北海道アドベンチャートラベル協議会(HATA)が設立されました。当町は、釧路市と共同で取り組む「水のカムイ観光圏」としてこの協議会に参加しています。昨年はアメリカにあるATTA(アドベンチャートラベル・トリートラベル)が主催するATWS(アドベンチャートラベルワールドサミット)に参加してきましたが、今年はこのATTAから講師が来日し、9月下旬に釧路でワークショップが開催されます。主に地域の観光関連



硫黄山イソツツジ

ね！たいですうになり語れるよについてらす地域自分の暮一人も一人もち住民一つ住民の存在だと思えます。私た

事業者を対象に、アドベンチャートラベルを推進するための基本を学ぶワークショップです。現在進行中の国立公園満喫プロジェクトやエコツーリズム推進全体構想で、町の魅力を満喫できるエコツアアの開発に取り組んでいますが、このエコツアアこそがアドベンチャートラベルを楽しむ旅人にとって価値のあるものだと思います。

例えば、つづしヶ原自然探勝路を歩きながらアイヌの人々がどのように周辺の自然を敬い暮らしていたか、川湯温泉の源である硫黄山はどのようにしてできたのか、そして硫黄採掘の歴史について学ぶといったプログラムもアドベンチャートラベルの大きな要素になります。大切なのはそのストーリーを語るプロのガイドと、そのストーリーに誇りを持つ住民の存在だと思えます。私たちが

## ご利用ください 空き家バンク・人財バンク

町で実施している「空き家バンク制度」「人財バンク制度」について紹介しています。

8月9日現在「空き家バンク」で募集している物件は12件。今月は「登録番号27番物件」を紹介します。

「人財バンク」に登録されているのは、個人登録8人と団体登録8団体ですが、今月は「個人登録番号9」の藤原直美さんを紹介します。詳細は、町公式ウェブサイトでご確認ください。

▶空き家バンクホームページ

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/20akiya/bukken.html>

▶人財バンクホームページ

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/35jinzai/index.html>

空き家バンク



人財バンク



空き家バンク  
登録番号 27

- ▶場所/高栄3丁目441番1・16
- ▶建物/木造2階建て6LDK
- ▶建築年/1979(昭和54)年
- ▶価格/300万円



人財バンク  
個人登録番号 9

- ▶団体名/藤原直美さん
- ▶分野/ファシリテーター・介護分野
- ▶PR/音読トレーナーの資格を取得し音読を通して呼吸を深めたり、表現の楽しさを伝えています。町の生活支援コーディネーターもしており、エクササイズの前後に色々お話を伺えるとうれしいです。



問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)